

平成28年度事業計画書（案）

平成28年度は、下記の事業を実施してまいります。

事業の区分について

1. 研修事業活動
2. 情報収集提供事業活動
3. 普及啓発事業
4. 研究助成事業
5. 情報発信事業
6. その他

事業区分ごとの事業活動と内容

1. 研修事業活動

イ) 針灸学セミナー講座

医師及び医療従事者の諸先生を対象に講義に伴った実技・実践指導

28年度開催日：9月18日（日）・19日（祝）・22日（祝）

10月9日（日）・10日（祝）の5日間

開催場所：文京区本郷1-4-1にて開催予定。

内容：基礎編・応用編①・応用編② 肩凝り、腰痛の針治療の実際、温熱療法、
刮痧療法

各講座とも講義と講義に伴った実技指導を行う。

10月9日の実技編は、肩凝りと腰痛に特化して実技指導を行う。

全日程修了者には修了書交付する。

講師は、医師、鍼灸師、医療大学教授で構成する。

女性の参加者も徐々に増加傾向にあり、女性講師の担当科目設置

受講生は30名を予定。

厚生労働省・日本医師会の後援名義申請予定。

ロ) 中医学研修講基礎編、臨床編を通じて各種疾患について中医診断、方剤決定などを学びます。

平成28年7月まで（第14回中医学研修講座「基礎の部」）開催中

平成28年9月より（第14回中医学研修講座「臨床の部」）開講予定

基礎の部10単位・臨床の部10単位で構成

開催日：基本的に第3土曜日 時間：PM6時～8時30分迄

16単位以上取得された受講生には修了書交付

講師は、各編中医学に造詣の深い10名の講師が担当

会場：文京区本郷全水道会館

受講生は、40名を予定

ハ) 次のステップをめざす中医学研修講座

机上の知識ではなく（臨床例）テーマに}「行きた中医を身につけるセミナーが目的である。

開催月日：28年1月~12月（8月、12月は休講）年間10回

会場：全水道会館（東京文京区本郷）

開催時間：PM6時~8時30分

開催曜日：各月第4土曜日予定

講師：各月1名計10名・現在第一線で活躍中の中医師及び中医専門講師で構成。

臨床に即したセミナーなので、現役医師の考えを基に具体的な臨床例をテーマとしている。

後援名義許可：平成28年度講座については、厚生労働省の年間許可を得ている。受講生は、30名を予定している。

ニ) 中医臨床カンファレンス

症例（医案）をカンファレンス前に配布

カンファレンス当日に配布症例案を参加者各自が持参してディスカッションする。

中医師2名参加予定。参加者7名予定（医師、薬剤師、医療従事者）

中医師指導のもと、中医診断、弁証、治法、処方、服薬等を討議する。

毎月1回PM7時~ ツムラ東京支店10階会議室で行う。

ホ) 中国医学実践通信講座

中国医学の基礎理論から診断、治療の実際までを独自のカリキュラムで講座を進める。自宅で好きな時間に学べるメリットがある。

講座は、内科系、外科系、全講座の受講コースがあり、各科選択ができる。

毎月1回は受講生に提出していただく。担当中医師が解答と評価を加え返信する。

全科7ヶ月間のトレーニングを修了して中国医学をマスターしていただくように受講生に啓発を行う。中医学基礎の部とのタイアップも推奨する。

2. 情報収集提供事業

中国医学学術誌「東方医学」の発行（The Japanese Society of Eastern Medicine）

広く東方医学に関連する研究成果の発表ならびに日本東方医学会の活動を含め情報交換を主な目的としている。

28年度も年間4回発行予定、全会員及び国会図書館

より多くの会員の投稿を期待する。

学術誌掲載については、投稿規程内容にもとづき掲載までの過程をチェックし、特に

個人保護法の規定を厳守しているかどうか審査し、倫理審査委員会の審査を得てないものについて日本東方医学会の倫理審査委員会で審査を行い、会員の便宜を図っていくこととする。

3. 普及啓発事業

公益目的支出計画実施事業(内閣府認可継続事業)

- ・日本東方医学学会の開催
東方医学を基礎にした疾病予防、養生、治療に関する研究発表及び講演会
28年度は、29年2月〇〇日開催 会場〇〇
開催要綱は、4月の学会会議で決定する。毎年開催

4. 研究開発、及び助成事業

東方医学に基づく研究及び助成の活動

自閉症、癌、エイズ、自己免疫性疾患)について、委員会等で経過報告及び症例検討を行い、活動を継続する。

- ・BAT（生体活性療法）に使用する生薬の開発と製造。
- ・BAT（生体活性療法）の有効性については学会等でも発表する。

5. 情報発信事業

イ) 本財団と東方医学会のホームページの全面リニューアルに伴う準備と製作、及び更新作業を行う。

- ・学術大会、各種セミナー情報の発信と参加申込み
- ・会員紹介ページの増設
- ・一般ユーザー向けに全国の会員施設を紹介

ロ) フェイスブック、ツイッターに連動するブログサイトの構築。そのための準備と製作、及び運用。

ハ) 「4. 研究開発、及び助成事業」に関わる出版事業、及び宣伝広告事業

6. その他

定例理事会 : 平成28年5月・平成29年3月

定例評議員会 : 上記と同月

学術委員会 : 平成28年9月・平成29年2月

倫理審査委員会 : 随時開催

以上